

unimet accessory 新登場！

可憐で繊細なデザインのアクセサリは、驚くほど軽いつけ心地

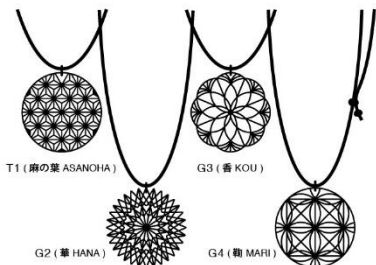


福岡県柳川市で1984年に創業した石橋鉄工所。unimet(ユニメット)は、40年近く培ってきた金属加工技術を「日々の暮らしの中で身近に感じていただけるように」という思いから誕生したブランドです。

精密レーザーカットで加工が施された可憐で繊細なアクセサリは、2023年9月に発売開始。レーザーカット後、職人の手で研磨作業を行うことで、ステンレスならではの光沢が引き出されています。軽くて動きがあり、シーンや服装を選ばないデザインも魅力です。シンプルながら華やかで、フォーマルにもカジュアルにもお使いいただけます。ピアスの金具にはサージカルステンレスを使用しているため、金属アレルギーの方もご使用いただけます。

ピアス・ネックレスは、カラー3色・デザイン4種類を展開しています。カラーは「ゴールド・ブラック・シルバー(ステンレス)」、デザインは「麻の葉(ASANOHA)・華(HANA)・香(KOU)・鞠(MARI)」の中からお選びいただけます。

unimet



unimet accessory <ネックレス>

価格：シルバー¥3,190、ブラック¥5,280、ゴールド¥6,160(全て税込)
バリエーション：4種(柄:T1麻の葉 / G2華 / G3香 / G4鞠)

素材：ステンレス、ロー引きネックレス紐(調整可能)

仕上：シルバー/電解研磨、ブラック/KBMブラック、ゴールド/K18メッキ

サイズ：トップΦ38mm×T1mm、ヒモ850mm、パッケージ W82×D82×H5mm

unimet accessory <ピアス>

価格：シルバー¥4,620、ブラック¥7,150、ゴールド¥9,680(全て税込)
バリエーション：4種(柄:T1麻の葉 / G2華 / G3香 / G4鞠)

素材：ステンレス、サージカルステンレス(ピアス金具)

仕上：シルバー/電解研磨、ブラック/KBMブラック、ゴールド/K18メッキ

サイズ：W38×H48×T1mm、パッケージ W82×D82×H5mm

※細心の注意を払っておりますが、商品には研磨に伴う微細なキズ等が付いている場合があります。商品の欠陥ではございませんので、安心してご使用ください。

※金属アレルギーには個人差がございます。すべての方にアレルギー反応が出ないことを保証するものではございませんのでご注意ください。

【unimet / 株式会社石橋鉄工所】石橋鉄工所は1984年に福岡県柳川市で創業。創業以来、自動車や建設機械の旋盤加工を中心とした製作を行ってきました。職人全員が、複雑な形状を高精度で加工できる技術を持っています。unimet は、長年培ってきた技術を駆使し、金属の新たな可能性を広げるブランドとして、2021年2月に誕生しました。今後も独創的で繊細な商品を生み出し続けていきます。

■ <https://unimet.jp/>

企画：monova / 協力：藤木伝四郎商店
「樺細工の茶筒百景 ～Tea caddy Views～」
 2023年10月5日（木）～ 2023年11月14日（火）

秋田県・角館の伝統工芸品、樺細工の茶筒。作家モノも含めズラリ並べてご紹介します



monovaでは、スタートした2011年当初から秋田県角館の伝統工芸品である樺細工を紹介してまいりました。ご存知の通り、樺細工のなかでも茶筒はよく知られたアイテムであり、樺の樹皮を活かした仕上がりからは自然の美しさを感じられ、1つ1つに異なる趣があります。暮らしに身近なモノに、ここまで自然の風合いを残している工芸はとても希少なのではないのでしょうか。そこに樺細工のもう一つの魅力があるように思います。

そこで、今回monovaでは「樺細工の魅力を存分に感じていただこう」と50種ほどの茶筒を集め、茶筒百景と題してミニ展示会を行うこととしました。見どころは何と言っても多彩な品揃えです。樹皮の表情を存分に活かした「霜降皮」と呼ばれる仕上げや、樹皮を薄く削って光沢を出した「無地皮」、一度樹から剥ぎ取った箇所に出来た2度目の皮で仕上げたものなど、どれも野趣あふれる茶筒の逸品が50種ほど並びます。また、もう一つの見どころは、地元作家による1点ものの珍しい樺細工の茶筒です。他ではなかなか見られない個性のある茶筒がたくさん並びます。

秋は紅葉のシーズンです。樺細工の茶筒が並ぶ「自然の美と工芸の技の競演による景色」を是非、お楽しみください。

樺細工の茶筒百景 ～Tea caddy Views～

<開催概要>

日時：2023年10月5日（木）～ 2023年11月14日（火）
10:30～18:30（水曜日休館）

会場：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

企画：monova

協力：株式会社藤木伝四郎商店

角館 伝四郎



【株式会社藤木伝四郎商店】武家屋敷の街並み、桜の名所として知られる秋田県角館。樺細工は、その雪深い地域の武士の手内職として作られてきました。藤木伝四郎商店は江戸時代末期1851年の創業。厳選された素材と高い技術力で、確かな製品を作り続けています。モダンでシンプルなデザインは現代の暮らしにすっと溶け込み、静かに存在感を放ちます。■ <https://denshiro.jp/>

有限会社 桂雛・monova 主催

オリジナル雛人形もオーダー可能な「雛人形スペシャル相談会」開催！

2023年10月28日（土）～ 2023年10月29日（日）



感受性を育む桂雛の“伝統とモダンの雛人形”

1926年(昭和元年)に創業した「桂雛」(かつらびな)。分業制で作られる雛人形が主流の今でも、桂雛では伝統を受け継ぎながら、一貫した手作りが続けられています。素材から吟味し、色や柄をこだわり抜いて、手間や技術を惜しみなく注いで作られた雛人形からは、日本の伝統美が自然と感じられ、「本物に触れて育てほしい」と願う方々からも選ばれています。

生産数が限られるため、販売拠点はごくわずかです。東京でご覧いただけるのは、monovaを含めて2～3箇所のみ。今回は特別に、桂雛の代表であり雛人形作家でもある小佐畑孝雄氏へ直接ご相談可能な「スペシャル相談会」を開催いたします。

また、今回はオリジナル雛人形のオーダーも可能です。ご自身のための雛人形を探されている大人の方にもおすすめです。生地や色・柄だけでなく、顔の表情までご自身で選んでいただける「自分だけの雛人形」を作ってみませんか。monovaでは、小佐畑孝雄氏とmonovaとのコラボレーションによるオーダー雛人形も実際にご覧いただけます。非常に貴重な機会となりますので、この機会にぜひご相談ください。

雛人形スペシャル相談会

<開催概要>

開催日時：各回60分程度 *完全予約制

2023年10月28日(土)

①13:00～ ②15:00～ ③17:00～

2023年10月29日(日)

④10:45～ ⑤13:30～ ⑥15:30～

定員：各回1組限定

参加費：無料

会場：monova

主催：有限会社桂雛・monova

<作家プロフィール>

小佐畑 孝雄 氏

(有限会社 桂雛 代表/雛人形作家)



1972年茨城県生まれ。東京電機大学入学後に駿河雛人形師、牧田哲也氏に師事。1995年には、桂雛創始者小佐畑喜士氏(初代:桂雛喜風)と二代目小佐畑初江氏に師事し、1996年に三代目として桂雛喜風を襲名。日本の伝統的な色彩や文様をベースに、新たなデザインを取り入れ、すべての工程を一貫して制作した雛人形は、国内外の多くの人々を魅了している。

主な作品に、2015年、駐日エストニア共和国大使館の雛人形を制作。2016年、日本・ベルギー国交150周年記念の雛人形を制作。2020年、雛人形「京十番新王/本場結城紬:緑の山」を制作し天皇陛下へ献上。

【有限会社桂雛】茨城県が誇る伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目となる小佐畑孝雄氏は、初代から続く伝統を守るだけでなく、「結城紬」や「西ノ内和紙」などの地元産品を積極的に活用し、芸術性を追求しながら披露の場を広げています。希望の生地で衣装を仕立てるオーダー品の制作などにも取り組み、桂雛の継承に力を注ぎます。

■ <http://www.katsurabina.jp/index.html>

■ <http://takaokosahata.jp/>